

平成28年度 事業報告

平成28年度は、定款第4条に基づく6つの事業や重点事業に取り組んだ。

※重点事業

- 1、地域包括システムの推進 2、看護職が働きやすい環境づくりの推進 3、看護の質向上及び看護職の役割拡大に向けての事業推進 4、会員サービスの強化と会員増

※平成28年度におけるトピックスおよび主な新規の取り組み

● トピックス
①熊本地震への災害支援ナース派遣調整等への対応 ②子どもと子育て世代包括ケア推進のためのモデル事業の実施 ③訪問看護人材活用試行事業の実施 ④特定行為に係る看護師の研修受講ニーズ等の調査及び鹿児島大学病院長への研修区分別科目増加への要望書の提出 ⑤ナースシップの導入
● 新規の取組
1. 医療・介護をつなぐ研修支援:薬剤師会等関係団体共催研修、看護師職能Ⅱ企画研修
2. 地域での介護予防、重症化予防対策の推進:在宅医療・介護連携推進協議会等参画
3. ナースセンターの運営・機能の強化:ナースセンター事業運営委員会設置
4. 看護師のクリニカルラダー・看護実践能力認証制度の普及啓発及びキャリアアップ支援
5. 診療所・小規模病院・施設で働く看護職員研修支援:休診日午後の研修会
6. 准看護師の研修支援:地区研修実施
7. 看護師の特定行為に係る研修制度の広報及び研修ニーズの把握:アンケート調査
8. 看護職の役割拡大に向けた職能活動の強化:子どもと子育て世代包括ケア推進のためのモデル事業
9. 行政・看護基礎教育機関との連携強化:看護教員養成講習会開催にむけての検討
10. 研修ポイント制の広報及び利用促進
11. 看護職の outgoing 研修の検討及び実施:訪問看護人材活用試行事業
12. 施設代表者会議の定期開催:ナースシップの手続き方法、災害支援の取り組み、「とどけるん」
13. 男性看護職交流会

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

★新規の取組

項 目	実施事項
1 看護教育制度に関する情報収集、広報	
1)看護基礎教育について	a) 日本看護協会理事会出席(6回) b) 厚生労働省審議会等の動向把握[看護師養成・特定行為研修機関]
2)保健師・助産師教育大学院化に関すること	a) 助産師教育大学院の周知 b) 保健師教育大学院に関する情報収集
3)准看護師への支援 重点3	a) 進学支援 (8月6日・38名) b) 研修支援:現状調査と研修ニーズの把握 } 全国准看護師制度 c) 関係機関団体との連携:3年課程への移行について } 担当役員会議7月14日 d) 情報収集、地区等での研修支援 ★
4)教員養成講習会について	a) 県への要望 要望書提出8月9日
5)看護職員の能力向上対策研修事業	a) 看護基礎教育と継続教育の連携強化 教育の質向上研修会 (5月28日・34名、7月9日・89名、7月29日・90名、8月20日・22名)
(特定分野における実習指導者講習会) 重点3	b) 特定分野における実習指導者講習会 ★ (7月11日～7月14日、7月19日～21日・22名) c) 行政・看護基礎教育機関との連携 ★
2 継続教育の充実 重点3	
1)県協会研修会の企画と実施	
① 一般研修 (インターネット配信含む)	a) 教育研修事業の企画 教育委員 (7月15日・11名) b) 教育研修事業の改善・検討 (研修毎のアンケート調査をもとに) c) クリニカルラダーレベル研修の充実
② 職能委員会企画の研修(県委託含む)	a) 保健師研修会:実践力を高める研修(助産師職能と合同研修)★ (9月11日・102名) b) 助産師研修会:クリニカルラダーⅢ認証制度の推進 (地区での研修含む)

項 目	実施事項
③ 県受託研修	c) 看護師 I II 研修会:こころの健康づくりメンタルヘルス等研修(6月23日・227名) d) 介護・福祉施設等で働く看護師研修会:他職種連携、看取り★(11月5日・121名) e) 准看護師研修会:コミュニケーションスキルアップ★ (8月6日・38名) a) 実習指導者講習会 (11月21日～平成29年2月2日・47名) b) 高齢者権利擁護等推進事業における看護職員研修 (7月26日～27日・57名) c) 訪問看護師養成研修(入門・育成・管理) (eラーニング受講修了者の受入) (6月3日～11月12日・入門15名、養成22名、管理26名) d) 看護教育の質の向上研修研修 (5月28日・34名、7月9日・88名、7月29日・89名、8月20日・22名、11月12日・22名) e) 就業相談員育成研修(11月24日・16名)
2) 地区研修の推進	f) 特定分野における実習指導者講習会 ★(重複) (7月11日～7月14日、7月19日～21日・22名) a) 会員・非会員への研修支援
3) 地区研修の充実	a) 地区での研修の企画・実施 b) 地区内でのブロック別研修の実施
4) 認定看護師の活用・支援	a) 専門・認定看護師の交流会 (1月21日・70名) b) 認定看護管理者の支援・活用
3 認定看護管理者教育	
1) ファーストレベル教育事業	a) ファーストレベル教育企画・運営(8月16日～9月2日、10月11日～27日・84名) b) ファーストレベル修了生支援
2) セカンドレベル教育事業	a) セカンドレベル教育企画・運営(9月2日～11月11日・27名) b) セカンドレベルフォローアップ研修 c) サードレベル教育の受講促進
4 保健看護研究学会に関する事業	a) 鹿児島県保健看護研究学会の開催(1月20日・166名) 口演13題、示説3題 b) 看護研究の質向上への取り組み c) 日本看護学会の開催案内

2. 看護職の労働環境の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

項 目	実施事項
1 働き続けられる職場づくり	
1) 「ワーク・ライフ・バランス」の推進 重点2	a) ワーク・ライフ・バランス(WLB)フォローアップ研修会開催(県受託)11月15日 WLB推進評価委員会による体制づくり(評価委員会8月23日、2月22日) b) かえるプロジェクトの推進 c) 地区との共催事業:ノ残業day実施 d) WLB取組施設訪問 ★(10月6日、10月7日、10月17日)
2) 病院・施設責任者への働きかけ	a) 労働局企画委員会への参画(10月5日、12月1日) b) 関係者への労務管理研修 c) 働きやすい組織風土作り d) 労働と看護の質データベース事業(DINQL)の推進★
3) 介護領域における看護機能の充実 重点2	a) 介護施設及び在宅等で働く看護職員研修看取り・認知症研修 ★
4) 看護職の卒後研修制度の推進(県受託) 重点1	a) プロジェクトチームによる研修実施 ・研修責任者研修(7月15日～16日・73名) ・実地指導者研修(1月12日～14日・128名、2月2日～4日・125名) ・各施設へ研修体制の整備への支援 ・関係機関団体との連携 ・地区事業との連携 ・3地区で実施(川薩・始良伊佐・大隅)
④ 新人助産師合同研修	
5) 看護職のリフレッシュ	a) リフレッシュ研修等の充実 b) 会員・男性看護職交流会 ★(2月18日・85名) c) パパマママナーズ支援研修会 ★(12月2日・80名)
2 看護職確保対策の推進(県委託) 重点4	
1) 再就業相談事業	
① 看護職員就業相談事業	a) 看護師等無料職業相談、紹介 b) 看護職員需要施設実態調査 c) 地区のハローワーク (4月～3月・108件)
2) 潜在看護師等就業支援	
① 離職者届出制度への対応	a) 離職看護師の届出制度の活用 9月24日現在 728名
② 復職支援のための研修	a) 再就業支援セミナー開催(鹿児島市3回、40名(未就業者34名) b) 注射・採血に特化した技術研修 4月～2月 38名

項 目	実施事項
3) ナースセンターの強化・利用促進 ① 第5次NCCSの広報・活用 重点3	c) セカンドキャリア支援 d) 施設見学ツアー(11月16日・8名) a) 看護学校・養成所訪問 17校664名 b) ハローワークかごしまでの相談32件 c) ナースセンター便りの充実 d) 中・高校の進路指導教員との連携 e) 職業紹介に関する関係機関との連絡調整 d) ナースセンター運営協議会の充実 ★(委員就任依頼中)
4) 助産師出向及び研修支援事業	a) 助産師地域偏在の改善と助産師実践能力の強化 協議会7月19日、平成29年3月16日 研修;平成28年6月～平成29年3月まで実施 ・9施設12例 出向;7月1日～12月31日 1例 b) クリニカルラダーレベルⅢ認証制度の推進
5) 小・中・高校生への支援	a) 進路支援(看護への道)出前授業 b) 性教育・命の授業等の実施 4月～2月 30件 3,846名 c) 性教育に関する指導者育成・レベルアップ研修会 ★ (7月23日・16名、2月28日・123名)

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

項 目	実施事項
1 看護業務に関する看護の質の保証の推進 1) 特定行為に係る研修制度の推進 重点3	a) 看護業務の整理・役割拡大、他職種との連携など 特定行為研修制度の広報、研修機関等について 認定看護師・管理者へのアンケート調査(8月22日～9月2日)
2) 看護業務に関する検討	b) 関係機関との連携 ★(看護教育協議会打合せ等4回) a) 他職種との役割分担・連携について b) 地区における研究・発表
3) 看護職の出向研修の検討 重点3	c) 看護工夫展の開催 a) 病院と訪問看護ステーション・介護施設の相互研修 ★ ・訪問看護人材活用試行事業(8月10日打合せ会・日本看護協会協力事業) ・出向事業(4事業者10月～12月)、事業評価検討会(2月7日・15名)
2 職能委員会活動 重点3	a) 職能独自の問題の検討・提言 労働環境、業務整理、3職能の役割拡大等 新人研修、基礎教育のあり方検討
1) 保健師のキャリアパスの構築 2) 助産師ラダーの推進 3) 看護師ラダーの推進	b) 地区との連携強化
3 実態把握	a) 国及び日看協の統計等の情報収集・分析 b) 看護部長等のメーリングリストの活用 c) 各地区への訪問
4 県等への要望活動	a) 予算要望書の提出(再掲:県への要望書提出、8月9日県保健福祉部長) b) 特定行為研修区分別科目増加の要望書(再掲:鹿児島大学病院長10月19日)

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業

項 目	実施事項
1 県民の健康づくり推進に関する事業 重点1	
1) 生活習慣病予防事業及び介護予防事業対策への取り組み	a) 関係機関の連携会議等への参加・協働(鹿児島市民会議・7月29日) 体育の日健康づくりイベント参加 b) 健康相談、計測等 c) 「まちの保健室」の開催(地区事業分は別途) (イオン 5月28日・延べ1,575名) d) 他団体との連携 e) 広報活動
・CKD予防 ・認知症予防 ・たばこ対策の推進と普及	
2) 子供・高齢者虐待予防対策への取り組み	a) 関係機関・関係団体との連携及び関係会議等への出席 b) 施設従事者の研修等
3) 生涯を通じた女性の健康支援	a) 関係機関・関係団体との連携及び関係会議等への出席
4) がん対策支援	a) 関係機関団体との連携・委員の推薦 b) 普及啓発運動 c) 研修会の開催 d) イベント活動への参加:ピンクリボン月間

項 目	実施事項
5) 感染症対策支援	「つながる想いinかごしま」への協力(5月14日・7名)
6) 医療・看護安全に関する支援	a) 関係機関団体との連携 b) 新型インフルエンザ計画の見直し
7) 地域医療連携計画・地域医療構想への参加	a) 関係機関団体との連携(県病院厚生年金基金他10月1日) b) 看護110番相談の実施(44名) c) 事故調査制度に係る相談支援 ★ 相談実績なし
8) 難病・障害者支援	a) 行政(県・市)の会議参加(県及び7地域振興局9月～3月) b) 関係機関との連携
9) 自殺対策	a) 関係機関との連携・会議等への出席 b) 障害程度区分認定審査会委員の推薦
2 次世代育成支援	a) ゲートキーパー養成・ステップアップ講習 b) 自殺予防街頭キャンペーン参加
1) 次世代育成支援事業の推進	a) 思春期対策への取り組み ・性教育授業の組織化・推進 b) 子育て支援(子ども子育て世代包括ケア推進のためのモデル事業(9月11日・102名、12月3日・84名)) c) 啓発活動推進 d) 関係機関との連携
3 地域保健活動の推進	a) 保健活動の充実、スキルアップ b) 従事者間のネットワークの強化 九州ブロック会議、保健師長会など c) 保健師活動指針の活用 d) 統括保健師育成研修 ★(8月24日～25日・1名)
1) 地域ニーズに応じた保健活動	a) 関係機関団体との連携・協力(鹿児島市) b) 介護認定審査委員の推薦
4 介護保険制度の適切な運用の推進	a) 関係機関団体との連携(鹿児島市) b) 介護認定審査委員の推薦
1) 介護保険事業の推進	a) 他職種連携研修等への参加(薬剤師会シンポジウム7月1日) b) 看護職連携推進事業 ★(川薩地区)
5 医療介護の連携	a) 看護職の視点からの情報発信 b) 関係機関団体との連携(在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク全国大会9月18日～19日) c) 市町村の地域包括ケアシステム構築への参画 d) 地域での介護予防・重症化予防対策への取組 ★
6 地域包括ケアシステムの構築	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
重点1	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 介護保険制度改正に関する情報収集 c) ケアマネジャーの質・技術向上
重点1	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 介護保険制度改正に関する情報収集 c) ケアマネジャーの質・技術向上
7 訪問看護事業	a) 地域における取り組みに関する情報収集と支援 ・医療安全ネットワーク病院連絡会の開催(8月27日、1月28日) b) 日本看護協会関係会議への参加(10月4日)
1) 訪問看護相談支援事業	a) 訪問看護相談支援センターの充実 b) 訪問看護相談支援ホームページの充実 c) 訪問看護師研修支援 d) 診療報酬改正などの情報発信・相談 e) 地区での訪問看護研修支援
① 訪問看護に関わる総合相談の対応・体制整備	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
② 訪問看護に関わる情報収集	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
③ 訪問看護の質の向上	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
2) 「訪問看護ステーション」に関する事業	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
① 事業の適正運営・ICT化	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
② 経営基盤の強化	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
③ 広報活動(地域住民、会員・会員外への事業紹介)	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
④ ネットワークづくり	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
3) 居宅介護支援事業所に関する事業	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
① 居宅介護支援事業所の適正運営	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
② 関係機関・関係団体との連携協力	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
8 医療看護安全に関する事業	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
1) 医療・看護安全対策に関する情報収集	a) PR活動の強化、新規利用者の獲得 b) 訪問看護の質・技術の向上・ICT活用 c) 関係機関・関係団体の連携・協力 d) 看護師・看護学生・医学生の実習受け入れ e) 地域のニーズの把握
2) 医療安全管理者養成研修	a) 医療安全管理者の養成と質の向上 7月1日～11月20日 (e-learningの導入 他職種の研修受け入れ) 145名(内薬剤師1名) b) フォローアップ研修(他職種の研修受け入れ) (7月1日・68名)、 (2月10日・127名内理学療法士3名・臨床検査技師1名)

項 目	実施事項
3) 関連機関団体との連携促進	a) 医療事故調査制度支援団体等連絡協議会への参画★
9 災害時における活動体制の推進事業	
1) 活動体制等の整備	a) 災害対応マニュアルの改正検討 b) 災害支援ナース登録の推進(特に、離島)会議研修会等で呼びかけ 災害支援ナース登録 平成29年3月末102名 c) 支援活動に必要な物品の整備(寝袋・パルスオキシメーター等)
2) 災害看護に関する研修の企画実施	a) 災害支援ナースのレベルアップ研修(2月4日・22名) b) 関係機関との連携
3) 災害訓練	a) 日本看護協会11月29日～12月1日、鹿児島県(日置市9月2日) 鹿児島市(平成29年1月12日)との合同防災訓練への参加 b) 会員・災害支援ナースの周知(県救急学会、施設代表者会議・9月10日) c) 災害時及び医療機関における外国人への支援講座協力11月20日・21名
4) 救護活動	a) 地区におけるイベント時の救護 b) 災害支援、ネットワークづくり c) 県との災害協定後の支援計画の検討

5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

項 目	実施事項
本会の各1～4事業と重複	a) 災害支援ナース派遣(熊本県4月23日～6月1日・28名) ★ b) 訪問看護人材活用試行事業(8月10日打合せ会・日本看護協会協力事業) 出向事業(4事業者10月～12月)、事業評価検討会(2月7日・15名) c) 子どもと子育て世代包括ケア推進のためのモデル事業 ★ 保健師助産師看護師合同研修会9月11日、大隅地区会議12月3日

6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

項 目	実施事項																																													
1 組織強化・拡大 重点4	a) 各事業・研修を通してのPR活動 b) 看護協会ホームページ・広報紙の充実 c) 県医師会との連携 d) 地区長情報交換 e) 看護学校行事(入学式への祝電・戴帽式・卒業式等)へ出席、教育協議会へ参加 f) 平成28年度入会率40%目標を目指す																																													
	表: 地区毎の数値目標 (単位: 人)																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>策定時の会員数 (H24. 7. 5)</th> <th>平成27年度末 会員数</th> <th>平成28年度末 目標</th> <th>平成29年3月 23日現在</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿児島</td> <td>5,341</td> <td>5,873</td> <td>5,950</td> <td>5,969</td> </tr> <tr> <td>南薩</td> <td>791</td> <td>801</td> <td>850</td> <td>813</td> </tr> <tr> <td>川薩</td> <td>644</td> <td>716</td> <td>764</td> <td>731</td> </tr> <tr> <td>出水</td> <td>510</td> <td>492</td> <td>510</td> <td>493</td> </tr> <tr> <td>始良伊佐</td> <td>1,337</td> <td>1,501</td> <td>1,599</td> <td>1,557</td> </tr> <tr> <td>大隅</td> <td>1,562</td> <td>1,604</td> <td>1,670</td> <td>1,603</td> </tr> <tr> <td>大島</td> <td>672</td> <td>749</td> <td>800</td> <td>723</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,857</td> <td>11,736</td> <td>12,143</td> <td>11,889</td> </tr> </tbody> </table>	地区名	策定時の会員数 (H24. 7. 5)	平成27年度末 会員数	平成28年度末 目標	平成29年3月 23日現在	鹿児島	5,341	5,873	5,950	5,969	南薩	791	801	850	813	川薩	644	716	764	731	出水	510	492	510	493	始良伊佐	1,337	1,501	1,599	1,557	大隅	1,562	1,604	1,670	1,603	大島	672	749	800	723	計	10,857	11,736	12,143	11,889
地区名	策定時の会員数 (H24. 7. 5)	平成27年度末 会員数	平成28年度末 目標	平成29年3月 23日現在																																										
鹿児島	5,341	5,873	5,950	5,969																																										
南薩	791	801	850	813																																										
川薩	644	716	764	731																																										
出水	510	492	510	493																																										
始良伊佐	1,337	1,501	1,599	1,557																																										
大隅	1,562	1,604	1,670	1,603																																										
大島	672	749	800	723																																										
計	10,857	11,736	12,143	11,889																																										

項 目	実施事項
2) 新会員情報管理システムへの対応	a) 会員への広報強化 ★(9月10日施設代表者会議、看護かごしまにて周知)
3) 円滑な組織運営	
① 公益社団法人としての整備	a) 公益移行後の組織整備(臨時職員等の就業規定の見直し) (常勤役員就業規則制定6月25日) b) 顧問弁護士の活用 (随時)
② 県看護協会会議の定期開催	a) 事業目的達成に向けて各会議・委員会の連携・強化
	・通常総会 5月21日
	・職能別集會 5月21日
	・理事会 7回
	・運営委員会 4回
	・職能委員会
	・常任・特別委員会
	・事業検討会 12月17日
	・研究倫理委員会 8月20日、3月18日
	・県看護連盟との協議 8月23日、3月23日
③ 地区関係会議	・地区集會(6月11日、6月18日、7月2日)
④ 日本看護協会関係会議への参加	a) 日本看護協会との連携を密にし、重点事業の目的達成を図る
	・日本看護協会通常総会・職能別集會(6月7・8・9日)
	・法人委員会・職能委員長會(10月20日・21日)
	・地区別法人會・都道府県職能委員長會
	・担当者會議(教育・災害・ナースシップ・准看護師・医療事故・看護労働等)
⑤ 役職員の資質向上のための研修・学会参加	・地域看護学会、看護管理学会
⑥ 会員情報登録管理	a) 新会員情報管理システム変更への準備及び手続 (新会員証・資料配布)
	b) 会員情報管理の効率化
	c) 会員情報管理の精度向上
⑦ 館内外情報管理	a) 館内ランのセキュリティ対策
	b) 外部情報のセキュリティ対策
⑧ 災害時の対応	a) 火災・地震等発生時の研修生避難の検討、訓練
2 広報活動	
1) 地域住民、看護職及び会員への情報提供活動	
① 広報紙の発行	a) 「看護かごしま」の充実
② ホームページの定期的改善	b) 新コーナーの検討
③ 本会事業関連冊子の作成と普及	c) ホームページ・看護かごしまへの各委員会活動等の掲載の徹底
	d) 女性団体連絡協議会との連携
2) 社会への広報強化	
① 関係機関・団体を通じた広報活動	a) 社会・マスコミへ向けた活動
3) 「看護の日・看護週間」行事による「看護の心」の普及促進	a) 県民への広報
① 記念式典及びイベントの開催	鹿児島県・市、県・市医師会等との連携(記念式典336名)
② 1日まちの保健室	b) 中学生・高校生のふれあい看護体験の募集・実施、施設への呼びかけ
③ 「ふれあい看護体験」	46施設479名・まちの保健室5月28日1,575名
④ 「出前授業」	c) 報告書の作成と配布
⑤ 「看護への道」進路相談	

項 目	実施事項
3 会員支援に関する事業 1) 看護職賠償責任保険制度加入促進 2) 会員の福利厚生 重点3	a) 研修会時の広報 a) 各種表彰制度への会員の推薦 b) 慶弔・災害見舞制度の運用 c) 災害支援ナース傷害保障保険加入 d) 役員・委員の傷害保険加入 e) テーマパークの入場料助成等 f) 研修ポイント制の広報及び利用促進 <div style="margin-left: 200px;"> } 更新済 ハーモニーランド利用者347名 ポイント受講者3名 </div>
4 施設管理に関する事項 1) 鹿児島県看護研修会館の管理 ① 建物設備の管理・運営 2) 図書室管理・運営 ① 図書・文献等の充実 ② 文献検索体制の整備	a) 定期的保守修繕 b) 会館耐久性などの検討 a) ホームページでの図書検索 b) 雑誌、ビデオ、DVDなどの整理 c) 教育環境の整備（インターネット導入等）